

武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信

Vol. 20

令和6年8月15日

発行／編集 武蔵野市健康福祉部地域支援課

平成27年度に介護保険法の地域支援事業として制度化された「在宅医療・介護連携推進事業」での8事業を踏まえつつ、「日常の療養支援」「入退院時支援」「緊急時の対応」「看取り」といった医療と介護の両方が必要となる生活の場面を想定し、さらに取り組みをすすめていきます。

在宅医療・介護連携推進事業での取り組みについて医療・介護関係者の皆様に共有することを目的として武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信を作成しました。

令和6年度 武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会及び部会

武蔵野市医師会 在宅医療介護連携支援室

【在宅医療・介護連携に関する相談支援】

○医療・介護関係者からの相談支援窓口として武蔵野市医師会内に設置しています。

【令和6年度在宅医療介護連携推進研修を開催】

第2回となる在宅医療介護連携推進研修では、よしざわクリニック吉澤宇一先生にご協力いただき、7月25日（木）午後6時から開催しました。当日はケアマネジャーを始めたとした医師や看護師といった多くの参加がありました。「認知症とその周辺症状～その生活を支えるために～」として、認知症や周辺症状に関する知識や新しい薬の情報だけではなく、吉澤先生の経験も含めた実際の事例を交えたわかりやすい講義でした。

日常の療養支援

認知症があっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、よしざわクリニックでは認知症デイケアを開始する予定です。

認知症デイケアに関するお問い合わせ

よしざわクリニック 0422-38-5320（事務長 豊田七海子）



令和6年度
武蔵野市在宅医療・介護連携推進研修
認知症と周辺症状
～その生活を支えるために～

認知症の症状は物忘れなどの中枢症状と、それに伴って生じる易怒性や不安、徘徊など二次的な症状である周辺症状に大別されます。認知症の周辺症状は本人だけでなく介護者を悩ますことが多く、やむを得ず精神科で入院治療を受けるケースもあります。

この機会に認知症と周辺症状に関する理解を深め、入院治療を未然に防ぎ、認知症の方が一日も長く在宅療養、介護を受けられるよう、精神科専門医の立場から考えうる周辺症状への対応方法をご紹介いたします。

よしざわクリニック 院長 吉澤 宇一

- 日時 令和6年7月25日（木） 18:00～
- 場所 よしざわクリニック 2階
（武蔵野市中町2-15-13）
- 講師 よしざわクリニック院長 吉澤宇一
- 対象 武蔵野市の医療機関・介護事業所に所属する職員の方
- 定員 30名（予定）
- 備考 質疑応答の時間を設けております。積極的にご質問ください。
- 申込 当日は軽食をご用意する予定です。
インターネットでエントリー こちらより→
<https://forms.gle/zGnr8FeA5VwZVCZ9>

【お問合せ先】
主催：よしざわクリニック（豊田）
TEL 0422-38-5320
MAIL info@yoshizawa-cl.com

事務局：武蔵野市医師会 在宅医療相談室 石井
0422-39-8780
武蔵野市健康福祉部地域支援課
（在宅医療・介護連携担当）金丸
SEC-CHIKI@city.musashino.lg.jp



※駐車場に限りがあるため、
自転車等でのご来館にご協力ください。



ひとこと

医師会に新しく会員になられた先生や新しく開業する医療機関に関することはもちろん、地域にむけた取り組みを始めようと考えている医療機関や介護事業所についての情報提供もしています

細やかな医療・介護の情報を提供しています。
ご相談ください。



相談日 月・火・木・金 / 相談時間 9時～17時
電話番号 0422-39-8780
相談担当 社会福祉士／介護支援専門員 石井いほり
ICTサポート担当 上村理紗子

【事務局】武蔵野市健康福祉部地域支援課

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

（在宅医療・介護連携担当） 金丸

電話番号 0422-60-1941（直通）FAX 0422-51-9218

メールアドレス SEC-CHIKI@city.musashino.lg.jp